

令和2年度

鹿嶋市教育行政運営方針

鹿嶋市教育委員会

令和2年度教育行政運営上の基本的な考え方と運営方針

第Ⅱ期 鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)	教育行政運営方針 (重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属
1 学び高め合い、生きる力を育む学校教育の推進	<p>待機児童ゼロに向けた幼児教育・保育施設の確保と小学校への円滑な接続を見据えた幼児教育の充実 1-(1)</p> <p>0歳から2歳の年齢帯において、待機児童が出ている状況(令和元年10月現在の待機児童 5名)にある一方、公立の幼稚園、保育所施設においては昭和40年代に設置された施設が多く、定期的に多大な維持補修費が発生する状態にあります。この状況を踏まえて、中長期的な教育・保育のニーズと民間保育施設の整備計画を考慮した公立施設の再編方針を令和元年に策定したので、方針に沿った園児の募集や施設整備等を図ります。また、幼児期の教育と児童期の教育を円滑に接続し、系統的な教育が全市的に行われるよう、アプローチスタートカリキュラムを推進していきます。</p> <p>■公立幼稚園・保育園再編方針の推進 (計画に基づいた新入園児の募集等) ■アプローチスタートカリキュラムの推進 ■幼児教育アドバイザーによる幼児教育施設訪問</p>	<p>教育・保育施設 入所支援事業</p> <p>保育園運営経費</p> <p>認定こども園運 営経費</p> <p>幼稚園管理運営 経費</p> <p>学務事務経費</p>	<p>2,086,911</p> <p>85,523</p> <p>50,214</p> <p>46,727</p> <p>25,792</p>	<p>幼児教育・ 教育指導課</p>
	<p>オリンピック・パラリンピック教育の推進 1-(2), (5)</p> <p>本市のオリンピック・パラリンピック教育の集大成及び、大会開催をレガシーとして残していくために、市内の県立・市立を含む小中学校に在籍する子どもたちを対象に、オリンピックのサッカー競技を直接観戦する機会を提供します。オリンピック開催後も「世界」との「繋がり」を経験した鹿嶋っ子に、引き続き学校教育及び社会教育において、国際理解教育やインクルーシブ教育を継続的に行っていきます。</p> <p>■夢先生派遣：公立中学校5校（H30完了） ■夢先生派遣：公立小学校12校（R1完了） ■オリンピック・パラリンピック教育実施校 17校認証 ■オリンピック小中学生全校応援事業（R2 7/23, 7/26, 7/28）※次年度へ延期</p>	<p>オリンピック・ パラリンピック 教育推進事業</p>	<p>25,260</p>	<p>教育指導課・ 総務就学課</p>
	<p>安全安心な給食の提供・食育活動の実践 1-(3)</p> <p>食で育む健康な体、豊かな心を養うことを目指し、学校での専門的指導や給食指導、学級活動の場における食育活動を推進するとともに、郷土愛醸成のため地元生産者の協力の下、学校給食における地産地消を推進します。また、適切な施設管理を行い、安全安心な給食を提供します。</p> <p>■各小中学校での栄養教諭訪問による食育及び栄養指導の実施 ■学級担任による給食の時間における食に関する指導の実施 ■地元産食材（しらす）使用の献立（2回/年）</p>	<p>学校給食セン ター経費</p>	<p>473,058</p>	<p>給食センタ ー</p>
	<p>新学習指導要領に基づく主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 1-(4)</p> <p>新学習指導要領では、学習の基礎となる資質・能力を育成するために、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善が求められています。鹿嶋市はこれに先駆け、平成26年度より授業の質の向上を目指した授業改善に取り組んできました。引き続き教職員の指導力の向上と共に児童生徒の学力向上を目指します。</p> <p>■鹿嶋市授業改善サポート：3回 ■鹿嶋市情報教育研修会（プログラミング教育）：5回 ■令和2年度全国学力・学習状況調査の実施（国語、算数・数学）：全国平均・県平均以上</p>	<p>教職員指導対策 費</p>	<p>39,479</p>	<p>教育指導課</p>

第Ⅱ期 鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)	教育行政運営方針 (重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属
1 学び高め合い、生きる力を育む学校教育の推進	系統的な英語教育体系の構築と推進 1- (4), (7) 英語教育特区としての取組みを踏まえ、保幼小中が連携する一貫した英語教育推進体系を構築し、授業において「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能をバランスよく育成することを重視し、主体的に英語を使用する意識を醸成します。 また、オリンピック開催を契機に市独自のカリキュラムを作成し、子どもたちが訪日客と積極的にコミュニケーションを図ることができるよう、英語力の向上を目指します。 ■検証テストの実施とその手法の検討 調査：①スコア型技能検定〔GTEC：中2〕 ②英語能力判定テスト〔英検IBA：中3〕 ■ALT配置（小中学校15名、幼児施設定期訪問） ■英語力向上スーパーバイザー（指導主事のALT）1名配置 ■イングリッシュサポーター（英語専科教員）4名配置 ■教職員研修（英語版授業改善プロジェクトの推進） ■県事業の活用（遠隔教育+AIツールを活用した英語授業）	英語指導事業経費	87,486	教育指導課
	ICT教育の推進と環境整備 1- (5) 市内小中学校においてICTを活用した分かりやすい授業実践を目指します。また、ICTの基本的な操作技能の習得やプログラミング的思考の獲得を通して、児童生徒の情報活用能力の育成を図ります。さらに、ICT教育の推進のために、GIGAスクール構想の実現に向けた環境整備に努めます。 ○情報教育研修会（年5回） ■プログラミング教育の授業研究 ■教職員のためのICT活用研修 ○タブレット H30：中学校5校…225台（各校45台） R1：小学校6校…280台（学校規模に応じて配置） ■R2：小学校6校…300台予定（学校規模に応じて配置） ○高速大容量の通信ネットワーク整備（線越分） ■小学校校内無線LAN整備工事（全12校分） ■中学校校内無線LAN整備工事（全5校分） ○大型ディスプレイ ■R2年度：小学校10台 （進捗率 小学校：56%、中学校：73%）	教職員指導対策費 小学校教育振興支援事業（線越） 中学校教育振興支援事業（線越） 小学校教育振興支援事業 中学校教育振興支援事業	再掲 108,844 47,609 138,158 52,237	総務就学課・教育施設課
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校における防災教育（防災訓練）及び関係者研修会の実施 ・学校における計画的キャリア教育の実施 ・課外活動（青少年科学の祭典への出展等）への参加 ・小中学校学力診断テスト（小学生4教科、中学生5教科） ・学びの広場サポートプラン（県事業）の活用 ・市独自のレスンプランの作成と実施（英語） ・鹿島学園留学生と中学生による英語交流授業の実施 ・小学生イングリッシュラウンジの実施 			教育指導課ほか
2 豊かな学びを支える教育環境づくり	教育施設の計画的な整備 2- (1) 安全、安心、快適な教育施設をめざし「鹿嶋市公共施設等総合管理計画」・「鹿嶋市教育施設等の中長期改修計画及び整備計画」に基づき計画的に施設整備を推進します。 ■鹿島中学校大規模改修事業（普通教室棟、特別教室棟、体育館） ■鹿野中学校・大野中学校の特別教室のエアコン実施設計委託 ■中野東小学校大規模改修工事にかかる設計委託 ■中野東小学校体育館軒先改修工事 ■フル解体撤去工事（大同東小学校・中野東小学校） ■鹿島中学校テニスコート改修工事 ■まちづくり市民センター非常用自家発電設備設置工事 ■はまなす公民館大規模改修工事 ■カシマスポーツセンター避難時停止装置改修工事 ■中央図書館の空調設備改修工事	中学校大規模改修事業（線越） 小学校施設管理費 中学校施設管理費 まちづくり市民センター管理費 公民館施設管理費 図書館管理経費	716,500 84,960 33,004 96,182 88,202 68,454	教育施設課
	きめ細やかな教育の実施、支援員の配置 2- (2) 児童生徒一人ひとりへのきめ細やかな指導を図るために、必要に応じてアシスタントティーチャー等を配置します。 ■市費負担教職員 8名配置（小学校） ■アシスタントティーチャー 26名配置（小中学校） ■チームティーチング講師 10名配置（小中学校） ■看護師 1名配置（小学校）	市費負担教職員給与費 小学校教育振興支援事業 中学校教育振興支援事業	47,404 再掲 再掲	教育指導課

第Ⅱ期 鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)	教育行政運営方針 (■重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属
2 豊かな学びを支える教育環境づくり	幼少期からの一貫した教育相談体制の充実 2- (2) 特別な支援を必要とする子どもたちの障がいの状態や発達段階、特性などに応じて、よりよい環境を整え、適切な支援体制を整えることが必要です。そのため教育センターの就学相談員が、市内公立・私立全園の年中児以上の未就学児を対象に巡回相談を実施し、「個別の教育支援計画ファイル」の作成、活用しながら、小学校から中学校、更に高校以降にもつながる教育相談体制の充実を図ります。 ■就学相談員4名配置 ■訪問による就学相談・教育相談の実施 (公立・私立すべての幼児教育施設、小中学校) ■来所による就学相談・教育相談の実施 (保護者や保育者、教員) ■個別の教育支援計画・個別の指導計画作成率100%	教育センター活動経費	29,355	教育指導課・教育センター
	小中一貫教育の推進 2- (3) 小学校から中学校へのスムーズな移行及び9年間の連続した学びの中で「確かな学力」と「豊かな人間性」が育まれることを目的として小中一貫教育を推進します。 特に、平成30年4月にスタートした高松小中一貫教育の更なる充実に向けた取り組みを強化します。令和2年度は高松中学校の英語授業に4技能の育成を図るAIツールを取り入れ、個別最適化された学びを実現します。 ■高松小中一貫教育の成果と課題を踏まえた支援拡充 ■高松小中学校の施設一体化の検討 ■小中一貫校推進委員会での導入地区の検討 ■高松中学校生徒全員にAIツールのIDを提供	学務事務経費	再掲	総務就学課
	教育情報の積極的な発信 2- (3) 地域の実情に応じた特色ある様々な教育活動や文化スポーツを通じての活躍を「教育かしま」などのあらゆる媒体を活用して市内外へ情報発信します。 ■「教育かしま」の充実 ■教育委員会ホームページの充実 ■リニューアルした市ホームページを活用した情報発信	教育総務事務経費	11,940	総務就学課
	地域に根差したコミュニティスクールの構築 2- (3) 市内の小中学校に、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協力しながら子どもたちの豊かな成長を支え仕組みを構築し、学校と地域が目標やビジョンを共有し、「地域とともにある学校づくり」をより一層、推進します。 ■学校運営協議会の開催 (3回/年) ■学校・地域コーディネーター研修会の開催 (2回/年)	生涯学習推進事業費	2,070	社会教育課
	ハイブリッド図書館の充実 2- (5) 平成30年1月に開設した電子図書館の充実を図るために電子コンテンツを増やします。また、紙媒体の図書においては古い分野の積極的な除籍を行い、書架に新鮮味をもたせ利用促進につなげていきます。 ■電子コンテンツ 350増(有料分) ■新年度電子媒体貸出点数目標 1,500件 ■新年度紙媒体貸出冊数目標 30万冊	図書館資料整備経費	7,982	中央図書館
	中央図書館との連携による学校図書館の充実 2- (5) 児童生徒の情報活用能力や読書習慣の更なる向上を図るために、中央図書館の立場から学校図書館司書を支援し、学校図書館の充実に努めます。 また、令和2年2月に策定した「第二次鹿嶋市子ども読書活動推進計画」に沿った内容に重点を置き、運営していきます。 ■中央図書館との連携による学校図書館の全日開館の検討 ■合同研修会の開催 (2回/年)	学校図書館経費 (小学校) 学校図書館経費 (中学校)	32,723 7,346	中央図書館

第Ⅱ期 鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)		教育行政運営方針 (重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属
2 豊かな学びを支える教育環境づくり		不登校・長欠解消支援の充実 2- (6) 不登校を含む長欠児童生徒が増加することは学校教育の根幹に関わるため、適応指導教室「ゆうゆう広場」において、不登校児童生徒の社会的自立に向けた支援を行うとともに、子育てに不安を抱えた保護者の相談にも対応するなど、不登校・長欠解消支援の充実を図ります。 ■ 適応指導教室相談員 4名配置 ■ 不登校等対策連絡協議会 ■ 長欠児童生徒：小学生1%以下・中学生5%以下 ■ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー活用事業 ■ 児童虐待に係る福祉部門との連携強化	教育センター活動経費	再掲	教育指導課・教育センター
		<ul style="list-style-type: none"> ・「いじめ問題等対策委員会」「いじめ問題等連絡協議会」の適時開催 ・いじめ問題等対策委員の学校派遣 ・鹿嶋市教育会事業補助金（教員研修、体育・文化活動支援、部活動全国大会及び関東大会参加事業500千円/校） ・教員専門職化、若手育成、AT等の研修 ・情報共有化による学校支援 ・有益な情報の収集及びタイムリーな発信 ・教育支援委員会の開催 ・特別支援教育推進会議の開催 ・日本語指導協力者の配置 			教育指導課ほか
3 子育てのための家庭教育への支援	(1) 家庭教育に関する学習機会の充実 (2) 家庭教育、子育てに関する相談機能の充実	家庭教育支援体制の構築（家庭教育力向上推進事業） 3- (1), (2) 既存の家庭教育事業を継続するとともに、平成29年度から開始した訪問型家庭教育支援等の幅広い支援を行う家庭教育支援体制を構築し、家庭や子どもを地域で支える取り組みを推進、強化します。 ■ 訪問型家庭教育支援 ・家庭教育支援チームによる対象家庭（小1の子ども 全家庭）への訪問及び個別の相談に応じた情報提供 ■ 家庭教育を考える集い （対象：PTA、青少年育成団体、まちづくり委員等） ■ 子育て講演会 （対象：小中学校入学予定保護者等） ■ メディア講習会 （対象：中学校入学予定保護者等）	家庭教育力向上推進事業	1,207	社会教育課
4 様々な学びを通じた地域づくりと地域の教育力の向上	(1) 社会教育の充実と多様で主体的な生涯学習活動の推進 (2) 学校・公民館を核とした地域コミュニティの形成 (3) 生きがいづくりにつながる文化的活動の促進 (4) 市民ぐるみで行う青少年健全育成の推進	オリンピック開催に向けた社会教育活動の推進 4- (1) 東京2020オリンピックサッカー競技鹿嶋市開催の成功に向けた社会教育的手法を生かした取り組みを行い、市民の機運の醸成を図ります。 スポーツや芸術文化が生み出す波及効果に期待し、オリンピックを単なるイベントに終わらせることなく、より多くの市民がオリンピックに関わり、輝ける機会を提供するとともに、喜びと充実感を分かち合い活力あるまちづくり活動の第一歩としていきます。 ■ 各地区の活動、オリンピック機運醸成・おもてなし事業等、2020年以降のまちづくりに繋がる市民参画プログラムを企画実施（オリンピック参画プログラムに参加） ■ 「2020KASHIMA」文化交流フェスティバル まちづくり市民センターで開催	公民館活動費	23,293	中央公民館
		放課後子ども総合プランの推進 4- (2) 放課後児童クラブにおいて、保護者が仕事などで昼間家庭にいない小学校児童に対して、放課後の適切な遊びや生活の場を提供し指導・援助を行い、子どもたちを心身ともに健やかに育てていきます。 また、放課後子ども教室は、授業終了後の安心な居場所づくりと安全な下校を目的として開設します。また、休日子ども教室は、地域の人との交流やさまざまな体験活動を行います。 ■ 放課後児童クラブ 市内全12小学校で35クラブ開設（小学校1～6年生を対象） ■ 放課後子ども教室 市内10小学校で10教室開設（小学1～3年生を対象） ■ 休日子ども教室 市内10地区公民館で10教室開設（小学1～6年生を対象）	放課後児童健全育成事業 青少年育成対策費	189,827 15,469	社会教育課

第Ⅱ期 鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)	教育行政運営方針 (■重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属
4 様々な学びを通じた地域づくりと地域の教育力の向上	<p>地区公民館におけるまちづくり事業の充実 4- (2)</p> <p>地域のまちづくり活動（公民館事業）を地区まちづくり委員会へ委託することで、地域住民が求める学習機会の提供や地域の課題に応じた活動など、地区公民館を活動の拠点とした取り組みが効果的に実践されています。</p> <p>こうした中、まちづくり連絡協議会と連携してまちづくり講座やまちづくり市民大会などで学んだ学習の成果をダイレクトに地域へ還元する取り組みとして、特色ある地域づくり事業（モデル事業）を実施します。また、それらの事業が子どもから高齢者まで世代を超えた幅広い交流や地域の絆づくりにつながるよう支援します。</p> <p>合わせて市民センターが実施する学習機会（研修会等）をとおり、地域を見つめ直し、まちづくりに生かすべき資源を再確認し、地域で取り組まれている様々な市民活動に目を向け、地域の交流、支え合い活動を実践し、「絆」を育む地域づくりを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■まちづくり研修会の開催（1回） ■まちづくり講座の開催（3回） ■まちづくり市民大会の開催（1回） ■特色ある地域づくり事業（モデル事業）の実施 ■公民館まつりの開催（全地区対象） ■住民体育祭の開催（全地区対象） ■夏まつりの開催 ■職員の階層別研修・情報交換会の実施 ■地域コミュニティプラン学習会の開催 	公民館活動費	再掲	中央公民館
	<p>文化芸術の振興 4- (3)</p> <p>文化芸術分野において、創作者・活動者へ作品や活動の発表の場を提供し、その意欲を高めるとともに、優れた芸術作品の鑑賞機会として多くの市民が芸術・文化に親しむ場を提供していきます。新たな人材については、情報を幅広く発信することで高校生など若い世代の作家の発掘に取り組んでいきます。</p> <p>また、オリンピック鹿嶋市開催を契機に、関係団体等と連携して芸術文化活動の充実、芸術文化に関わる人材の育成を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■市美術展覧会の開催（文化交流フェスティバル同時開催） ■市芸術祭の開催（文化交流フェスティバル同時開催） ■市文化フェスティバルの開催支援（文化協会主催） ■地区公民館まつりの参画、てーら祭の開催 	文化事業 公民館活動費	594 再掲	社会教育課 ・中央公民館
	<ul style="list-style-type: none"> ・心とからだの講演会 中学生対象（1回） ・青少年相談員（約50名）による街頭指導等 ・メディア教育講演会 中学入学予定者保護者（1回） 			社会教育課
5 伝統文化・芸術の振興	<p>国指定史跡「鹿嶋神宮境内附郡家跡」保存活用の推進 5- (2)</p> <p>鹿嶋市の有する貴重な史跡である「鹿嶋神宮境内附郡家跡」の整備・活用の指針として策定した保存活用計画を基に、令和2年度から2か年で基本計画を策定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■史跡整備検討委員会における基本計画の内容等の検討 ・ミニ博物館（ココシカ）の運営委託 	文化財保護経費	21,087	社会教育課
	<ul style="list-style-type: none"> ・文化スポーツ事業団への補助 ・祭頭囃保存会等の支援 ・指定文化財への補助 ・「ときどきセンター」「ココシカ」の充実 ・鹿嶋神宮境内附郡家跡史跡（神野向遺跡）の整備 			社会教育課

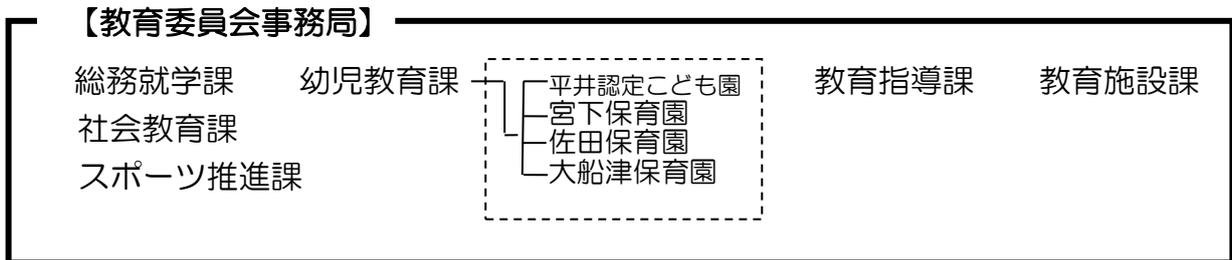
第Ⅱ期 鹿嶋市教育振興基本計画 (基本方針・主要施策)		教育行政運営方針 (重点施策)	関連事業名	予算額 (千円)	所属
6 ライフ ステ ーシ に 応 じ た ス ポ ー ツ 活 動 の 推 進	(1) 幅広い年代が楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の推進 (2) スポーツ団体の育成支援と指導者の育成 (3) スポーツ環境の整備・充実	スポーツ活動、スポーツを通じた交流の推進 6- (1), (2) スポーツコンベンションの推進のため、関係機関と連携し観光・地域資源を活用した大会・会議を誘致します。2020年東京オリンピック・パラリンピック開催の機運を生かした記念事業の開催、更に、各種団体が行うスポーツ・健康づくりの取組みを通して成人の週1回以上のスポーツ実施率50%以上を目指し、スポーツ振興を図ります。 また、スポーツ推進委員による健康スポーツの普及、スポーツ指導者の育成等を行います。パラスポーツを中心に障がい者スポーツの指導者養成プログラムをスポーツ指導者養成講座に盛り込み推進を図るとともに、施設利用についても積極的に推進します。 ■「鹿嶋サッカーフェスティバル」、「塚原ト伝杯武道大会(柔道の部、剣道の部)」、「エンジョイスports in鹿嶋」「スポーツコンベンション」等の開催 ■「地区健康づくり事業」、「ウインターチャレンジ」等の開催、「スポーツ少年団運動会」等の支援 ■パラスポーツ(ポッチャ)の普及・支援 ■スポーツカレッジ(10講座)の開催 ■「かしま SPORTS NAVI」の運用 ■鹿嶋市スポーツ協会設立準備・支援 ■関東高等学校ラグビー大会開催 ■東京オリンピックサッカー競技会場メディアセンター利用「カシマスポーツセンター」※次年度へ延期 ■東京オリンピックコミュニティライブサイト開催「ト伝の郷運動公園多目的球技場」※次年度へ延期	社会体育振興事業	21,353	スポーツ推進課
7 教育 に お け る 今 日 的 な 課 題 へ の 対 応	(1) 教育と福祉が連携した子どもたちへの支援 (2) 主権者教育、消費者教育の推進	学びを支える経済的支援の充実 7- (1) 【奨学金・就学援助】 優良でありながら経済的理由によって就学が困難な生徒及び学生への支援として、奨学金の貸与を実施することで、本市の発展に寄与しつる有為な人材の育成を図ります。 また、教育の機会均等の観点から、経済的に困窮している世帯の保護者に対して、児童生徒が義務教育課程を円滑に受けられるよう支援します。 ■奨学金貸与等状況 令和3年度貸与予定人数 30人 貸与中人数 87人 貸与総額 172,048千円 返還中人数 179人 滞納人数 9人 滞納総額 3,363千円 (令和2年1月末日現在) ■要保護・準要保護・被災・特別支援児童生徒就学援助認定	教育総務事務経費 要保護及び準要保護児童就学奨励費 要保護及び準要保護生徒就学奨励費	再掲 7,976 10,884	総務就学課
		・訪問型家庭教育支援事業の展開 ・福祉担当部署と連携した「ケース会議」の開催			社会教育課ほか
8 各 種 計 画 の 策 定 及 び 推 進	(1) 鹿嶋市教育大綱の推進 (2) 第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画の進行管理	第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画後期計画の策定 8- (1), (2) 本市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の目標や方針を定めた「鹿嶋市教育大綱」(平成28年~令和3年)、その具体的な施策を定めた「第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画」(平成28年~令和7年)を平成28年3月に策定しました。本年度は第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画の後期5年間に向け、平成28年から5年間の実績をひきま、現段階での実情に合わせた計画の見直しを行います。 ■第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画後期計画の策定 ■令和元年度教育行政評価の実施 ■令和3年度教育行政運営方針の策定	教育総務事務経費	再掲	総務就学課

<参考資料>

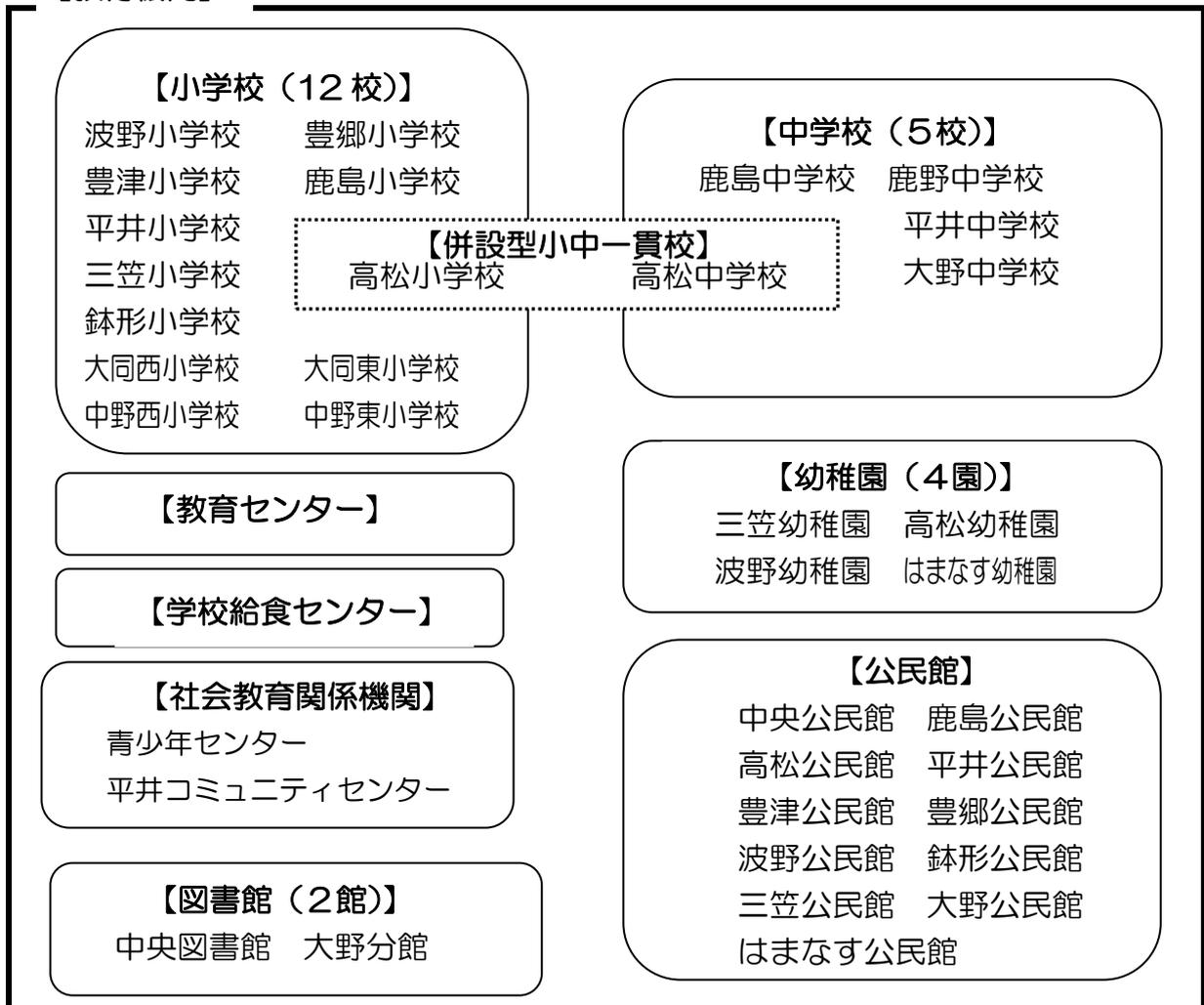
1 鹿嶋市教育委員会委員名簿（令和2年4月1日現在）

教育長	川村 等
委員（教育長職務代理者）	岡見 文彦
委員	信樂 愨
委員	原 キミ
委員	大槻 啓子
委員	大崎 千帆

2 鹿嶋市教育委員会行政組織



【教育機関】



3 鹿嶋市の教育行政の経緯

年 度	教 育 行 政 の 経 緯
平成15年度	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育やスポーツ振興などの生涯学習部門を補助執行するため、市長部局に市民協働部を新設 ・鹿島小学校で独自のカリキュラムによる英語活動が始まる
平成16年度	<ul style="list-style-type: none"> ・平成16年度を初年度とした10年間を計画期間とした鹿嶋市教育基本計画を策定 ・三笠小学校で独自のカリキュラムによる英語活動が始まる ・まちづくり市民センター及び地区まちづくりセンターを設置 ・友好都市である中国塩城市、姉妹都市である韓国西歸浦市と中学生の派遣交流を開始
平成17年度	<ul style="list-style-type: none"> ・読書する機会をつくるとともに関心を高めるために、鹿嶋市読書感想文・感想画コンクールを実施
平成18年度	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育法一部改正 ・全市的な英語活動を推進するため、レシピ方式による英語活動のモデル校として波野・豊津・中野東小学校を指定し、同方式を導入 ・中学生海外派遣交流事業では、中国及び韓国に、オーストラリア（カラウンドラ市）を加えた3カ国との交流を実施 ・第18回 全国生涯学習フェスティバル「まなびピアいばらき2006 in 鹿嶋」を開催 ・生涯学習塾「かしま灘楽習塾」が開講 ・学力向上に向けた夏季休業日の3日間短縮開始
平成19年度	<ul style="list-style-type: none"> ・教育行政の充実を図るために、教育委員会事務局部長に民間人を採用 ・教職員の資質向上と市民の教育に関する関心を高めるために、鹿嶋師範塾を設立し、各種講座を開設 ・小学校での英語教育の充実を図るため、鹿嶋英語教育特区の認定を受ける。併せて、レシピ方式による英語活動を鹿島・三笠小学校以外の小学校に導入 ・中学校英語教諭の海外派遣研修を実施 ・学校図書館の充実を図るために、専任の学校図書館司書を波野小学校に配置 ・幼稚園6園、大野中学校を除く小中学校16校に給食を供給する新学校給食センターが稼働 ・学校教育課を鹿嶋っ子育成課へ名称変更

年 度	教 育 行 政 の 経 緯
平成19年度	<ul style="list-style-type: none"> • 三笠小学校の余裕教室を活用した三笠まちづくりセンター（公民館）開館 • 放課後子どもプランスタート
平成20年度	<ul style="list-style-type: none"> • 社会教育法，図書館法一部改正 • 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正 • 個別指導の充実を図るために，小学校第1学年での少人数学級編制の実施 • 専任の学校図書館司書を，三笠小学校及び大同西小学校を加えた3校に配置 • 小学校での英語教育の充実を図るため，レシピア方式による英語活動を全小学校に導入 • 中国四川省大地震の発生によって，学校施設耐震化計画を見直し，完了年度を3年早め，平成23年度に変更 • 豊津小学校耐震化工事完了 • 第23回 国民文化祭・いばらき2008「かしま・潮騒交流文化フェスティバル」を開催 • 公民館年間延べ利用者が30万人を超える
平成21年度	<ul style="list-style-type: none"> • 少人数学級編制を小学校第2学年まで拡大 • 専任の学校図書館司書を，高松小学校を加えた4校に配置 • 教育基本計画を見直し，平成21年度からの5年間を計画期間とした鹿嶋市教育基本計画（後期）を策定 • 小学校での英語活動の充実を受け，中学校での英語科教育の研究を行うため，鹿野中学校をモデル校として指定し，中学校でのコミュニケーション英語のカリキュラムの検討を実施 • 市独自に小学校専科担当非常勤講師を2名配置
平成22年度	<ul style="list-style-type: none"> • 前年度の鹿野中学校での研究を踏まえ，中学校全校でコミュニケーション英語を取り入れた授業の展開 • 鹿島・高松・平井・中野東小学校，鹿島・鹿野中学校の6校耐震化工事完了 • 平成23年3月11日東日本大震災 • 専任の学校図書館司書を，中野東小学校及び平井小学校を加えた6校に配置

年 度	教 育 行 政 の 経 緯
平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> • 三笠小学校, 大同東小学校, 大同西小学校, 中野西小学校, 高松中学校の5校耐震化工事完了 • 東日本大震災により第二幼稚園園舎が被災したため, 第五幼稚園で合同保育,高松小学校敷地内に第二幼稚園舎を新築復旧 • 大野ふれあいセンター開館 • 小1プロブレム対策のスタートカリキュラム完成・スタート • 専任の学校図書館司書を, 中野西小学校及び鹿島小学校を加えた8校に配置
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> • 小1プロブレム対策のスタートカリキュラム改訂版作成 • 学校内研修体制の確立と指導主事による研修支援 • 小中英語連携によるコミュニケーション英語カリキュラム作成による各校完全実施 • 小学校「国算理鹿嶋市独自学力テスト」作成・実施 • 大野中学校校庭拡張工事実施 • 小学校の学力は, 平成23年度から県・国とも全国平均を越えているが学校間格差は出始めている • 鹿嶋市子ども議会開催(小学生対象) • まちづくり市民センターと大野ふれあいセンターに太陽光発電設備設置 • 学校防災推進委員会の設置, 各学校で防災訓練等の取組み開始(筑波大の協力) • 専任の学校図書館司書を, 豊津小学校及び豊郷小学校, 大同東小学校, 鉢形小学校を加えた12校全てに配置
平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> • 地域における幼・小・中連携行事の推進 • 青森県五所川原市との小学5年生交流(派遣) • 中学生9泊11日のカナダ英語研修(ホームステイ) • 京都女子大教授指導の下で授業改善プロジェクトが鹿島小・大野中で開始 • 小学校にタブレットの導入(6校) • いじめ問題等対策委員会規則制定 • 英語習熟度テストの導入 • 児童生徒交友関係テスト • 幼・小・中学校に扇風機設置 • 小・中学校のトイレ洋式化 • 専任の図書館司書を中学校図書館として始めて高松中学校に配置

年 度	教 育 行 政 の 経 緯
平成26年度	<ul style="list-style-type: none"> • 鹿嶋市いじめ基本方針の策定 • 平成18年度から始めた夏季休業日の3日間短縮を従来どおりに戻す。 • 通学区域再編に向けた検討準備委員会の開催 • 京都女子大教授指導の下で授業改善プロジェクト継続 • 児童生徒交友関係テスト（ハイパーQ.Uテスト）の実施 • 鹿嶋市子ども議会開催（中学生） • 中学校図書館整備と図書館司書配置（平井中・鹿野中） • 青森県五所川原市との小学5年生交流（受入） • 中学生9泊11日のカナダ英語研修とホームステイ • 小学校にタブレットの導入（6校）※全小学校導入完了 • 学校給食費の改定と口座振替開始 • 平井認定子ども園の開園に伴い、平井幼稚園を閉園
平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> • 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正(総合教育会議，教育長と教育委員長の統合等) • 教育総合会議の開催及び鹿嶋市教育大綱(平成28年度～平成33年度)の策定 • 第Ⅱ期鹿嶋市教育振興基本計画(平成28年度～平成37年度)策定及び公表 • 市長部局(市民協働部)にて補助執行していた社会教育やスポーツ振興などの生涯学習部門を教育委員会事務局内に戻す。 • 学校との共催によるフロンティア・アドベンチャー事業の実施 • 青森県五所川原市との小学5年生交流（派遣） • 様々な異文化，国際理解教育の推進（英語研修施設での短期集中実践研修，イングリッシュラウンジの開催，鹿島学園留学生の中学校への交流事業） • 改正前地方教育行政法に規定による教育長が辞任し，新教育委員会制度へ移行 • 放課後児童クラブ開設数21クラブ(鹿島小1増，三笠小1増，波野小1増) • 2019年茨城国体開催に向けサッカー場整備計画策定 • 高松公民館改築工事完了(鉄骨平屋建て660㎡，非常用発電機設置) • 中央図書館の環境改善工事(トイレの段差解消,乾式化及び洋式化) • 教育センターを開設し学校教育全般を支援する体制を構築する。あわせて適応指導教室を統合することにより連携のとれた各種相談事業を展開する。

<p>平成28年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 小中学校一貫教育検討委員会の開催(高松小中学校をパイロット校として平成30年4月開校に向け準備) • アプローチ・スタートカリキュラムの改訂 • 青森県五所川原市との小学5年生交流(受入) • 様々な異文化, 国際理解教育の推進(英語研修施設での短期集中実践研修, イングリッシュラウンジの開催, 鹿島学園留学生の中学校への交流事業) • 平成32年度(鹿嶋市は30年度)小学校における英語必修化に向けた学級担任主体の英語授業への展開 • 学校図書館整備事業(鹿島中, 大野中の整備 ※全校完了) • 鹿島小学校(北校舎・南校舎)及び鹿野中学校体育館の大規模改造事業 • 放課後児童クラブ開設数23クラブ(鹿島小1増, 豊郷小1増) • 学校支援ボランティア制度の事業開始 • 国指定史跡「鹿島神宮境内附郡家跡」保存活用計画の策定(3カ年) • 青少年のための科学の祭典鹿行地区大会の開催 • 企業と連携した子どもの体験型情操教育(鹿嶋っ子夏フェス) • 勤労文化会館の第2期大規模改修事業(A棟の外壁等工事) • 観光と連携し地域資源を活用したスポーツ大会の開催(ビーチラン, ビーチサッカー大会等) • 2019年茨城国体開催に向けサッカー場の整備(北海浜多目的球技場:天然芝敷設 10,350 m² 駐車場 5,276 m²)
<p>平成29年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 新学習指導要領への移行準備(小学校英語教科モジュールカリキュラムの作成, プログラミング教育に関するICT研修の実施等) • 就学前教育及び家庭教育の推進(家庭教育力向上推進協議会の開催と訪問型家庭教育支援事業の実施) • 鹿嶋市いじめ防止基本方針改定 • 国際理解教育の推進(英語実践研修, 姉妹都市交流) • 教育環境整備(鉢形小及び鹿野中校舎の改修・エアコン設置, 鹿島小普通教室等へのエアコン設置) • 小学校5・6年生, 中学校3年生の机・椅子更新 • 放課後児童クラブ開設数24クラブ(大同東小1増) • 電子図書館の開設 • 公民館における福祉分野への支援 • 各種スポーツイベントの開催(ビーチサッカー, 駅伝等) • 2019年茨城国体開催に向けた運営組織並びに会場を整備(ト伝の郷運動公園:人工芝張替え約40,000 m², 照明, 観覧席等)

<p>平成 30 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高松小学校 高松中学校一貫教育がスタート ・小学校英語教科化を先行実施（小学校5学年・6学年） ・モジュール学習を導入 ・オリンピック・パラリンピック教育推進事業（2カ年）（中学校5校に対しオリパラ夢先生を派遣） ・通学区域見直し案を策定 ・市立幼稚園3園（保育室）並びに10小学校（普通教室等）にエアコンを設置 ・国体へ向け、高松緑地内の多目的球技場の改修及びクラブハウスの新設並びに高松緑地体育館を解体撤去する ・小学校3・4年生，中学校2年生の机・椅子更新 ・放課後児童クラブ開設数29クラブ（豊郷小・平井小・三笠小・鉢形小・大同西小各1増） ・公民館へ地域レベルでのオリンピックの機運醸成へ向け、展示ブースを設置 ・国体プレ大会（全国社会人サッカー大会）を開催 ・大野区域屋内温水プール（「いきいきゆめプール」）が完成
<p>令和元年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会事務局組織改編（幼稚園・保育園の一元化を図り幼児教育課，教育施設課を新設，鹿嶋っ子育て課と総務就学課を統合し，総務就学課とする） ・いきいき茨城ゆめ国体（サッカー競技成年男子16試合，少年男子24試合）を開催 ・公立幼稚園・保育園施設再編方針の策定・公表 ・オリンピック・パラリンピック教育推進事業（小学校12校に対しオリパラ夢先生を派遣） ・市立中学校4校の普通教室等にエアコンを設置し，小中学校全ての普通教室・図書室・PC教室・保健室に設置完了 ・インターネットによる遠隔教育実証研究校（鹿島中教員と平井中学生による英語授業） ・机椅子更新事業（3カ年）完了（小学校1・2年生，中学校1年生） ・「かしま子ども大学」開校 ・放課後児童クラブ開設数33クラブ（波野小・鹿島小・三笠小・大同西小・中野東小各1増，豊郷小1減） ・通学区域見直しに伴う規則改正 ・スポーツセンター大規模改修Ⅰ期工事（屋根・電気設備・機械設備改修工事） ・市民センター改修工事（屋根・雨樋） ・鹿嶋勤労文化会大規模改修Ⅱ期工事（館空調設備・トイレ）

茨城県鹿嶋市教育委員会総務就学課

TEL : 0 2 9 9 - 8 2 - 2 9 1 1

FAX : 0 2 9 9 - 8 3 - 7 8 9 4

E-mail : kyouikusoumu2@city.ibaraki-kashima.lg.jp